

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	えくば
住所	下呂市御厩野1989番地1
電話番号	0576-26-2628

事業所番号	2112800392
管理者名	奥田 幸子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要	
<活動内容>	<活動の様子>
<ul style="list-style-type: none"> ・活動場所 下呂市小川 ・実施日程 令和5年度1年間 ・実施した生産活動・施設外就労の概要 食品加工業務及びパッケージ包装等 ・利用者数 等 2名 	
<目的>	
<成果>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施した結果 企業から好評を得た。 ・得られた成果 女性向けの就労場所が増えた。 企業の人手不足が解消できた。 ・課題点 就労日数の増加

連携先の企業等の意見または評価			
<p>月に数回依頼している食肉加工業務及びパッケージ包装等に関して、丁寧かつ手早く実施して頂いております。また、人手不足の中、障がい者支援事業者のご協力に感謝しております。お客様の手に届ける食品の扱いになるため、衛生面及び手順・注意すべき点など、様々な制約がある中、指導員のしっかりした見守りがあることで、利用者も働く意欲を継続していることができているのではないかと思います。そして、空いた時間には、加工場の清掃業務も行っていただけるので安心してお任せしております。今後も引き続き依頼させていただきたいと考えております。</p>			
連携先企業名	株式会社東海環境ディベロップ	担当者名	丁 澄恵

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	えくぼ
住所	下呂市御厩野1989番地4
電話番号	0576-26-2628

事業所番号	2112800392
管理者名	奥田 幸子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	80	点

(IV) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計(注2)	3	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点	60	点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

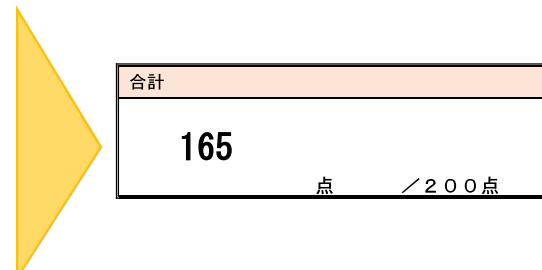
(III) 多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)	1	点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合:-50点		

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(I) 労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	1,588.00	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	10,992	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.92	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	--------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

生産活動収入から経費を除いた額	8,533,301	円	利用者に支払った賃金総額	8,533,301	円	収支	0	円
生産活動収入から経費を除いた額	11,340,459	円	利用者に支払った賃金総額	11,340,459	円	収支	0	円
生産活動収入から経費を除いた額	11,298,869	円	利用者に支払った賃金総額	11,298,869	円	収支	0	円

(III) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>

※研修名 (株)マテリアル東海 安全大会

研修講師 元警察官 直井氏

実施日・受講者数 11月 25日 30人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 下呂特別支援学校講演会	
実施日 7月 4日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 就労支援事業所とは	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日 / 参加者数 月 日 人	
※他の事業所名	
実施日 / 参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 ソノノク	
主催者名 社会福祉法人さくらの花	
日時 10月 21日	
内容 就労支援事業所による展示即売会等	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアソポーターの配置

⑥ピアソポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアソポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	えくぼ
住 所	下呂市御厩野 1989 番地 1
電話番号	0576-26-2628

事業所番号	2112800392
管理者名	奥田 幸子
対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容>	<活動の様子>
活動場所 えくぼ内作業室 実施日程 令和 6 年 3 月 21 日～22 日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 桑の挿し木の穂木調整等 利用者数 等 4 名	  
<目的>	
養蚕業には桑の木の育成が大切であり、その知識及び技術を習得する。 利用者には、専門家の指導を受け、桑の木栽培の基礎的知識を理解することができる。	
<成果>	
実施した結果 挿し木の基礎的知識が得られた。 得られた成果 挿し木が順調で若芽が伸びている。 課題点 講習会に参加できなかった利用者等への伝達方法	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
連携した結果に対する意見または評価 講習後すぐに作業に入った為、理解度も高く順調に行われました。 今後の連携強化に向けた課題 今回講習内容が専門的で難しかった為、もう少しわかりやすい形で実施も含めて関わって行けると良いと感じました。	
連携先企業（担当者）	株式会社マテリアル東海 曽我友彦

利用者からの意見・評価	
先生の話は専門的で難しかったが、桑の木を育てには、いろいろ手を加えないといけないものができないこと、及び品種もたくさんあることが良く分かりました。	